

# 第50回東京都公民館研究大会開催要項

## 公民館は地域の絆！

### 1 開催趣旨

公民館は、多くの市民のための生涯学習の場として、また、様々な芸術・伝統文化、社会教育に関する団体や教養グループ、趣味サークルなどが自主活動する拠点としての役割を担っております。

また、昨年3月11日に発生しました東日本大震災後、被災地の公民館は避難所として、地域のなかで非常に重要な役割を果たしてきました。

このように公民館が地域において、学習の拠点、人づくりの拠点としての機能が求められ、『人と人とを結ぶ絆』となりうることを検証してゆきたいと思っております。

また、今回は記念すべき第50回の東京都公民館研究大会として、「公民館は地域の絆！」をメインテーマに実施いたします。

当日の午前中は中央公民館ホールで、東北大学准教授の石井山竜平氏をお招きし、メインテーマに沿った基調講演を行い、午後は西東京市、福生市、狛江市の3市の皆さんに、それぞれ課題別分科会を担当していただくことになっております。

2 主催 東京都公民館連絡協議会

3 後援 東京都教育委員会、東京都市長会、東京都町村会、東京都市教育長会、東京都西多摩郡町村教育長会、東京都市町村教育委員会連合会、東村山市教育委員会

4 参加者 市民、公民館運営審議会委員、公民館職員、社会教育関係者、生涯学習関係者  
その他本研究大会に関心のある方

5 日時 2012年（平成24年）12月9日（日）  
午前10時～午後4時

6 会場 東村山市立中央公民館 ほか

7 昼食 周辺店舗をご利用ください。持ち込みの場合は、飲食禁止の部屋がございますのでご確認ください。  
ゴミ等の持ち帰りにご協力ください。

8 プログラム 午前9時30分 受付 東村山市立中央公民館 3階ロビー  
午前10時～午前11時45分 基調講演  
午後1時～午後4時 課題別集会  
(課題別集会等の内容については、裏面をご覧ください)

9 参加費 1,000円

10 申込み方法 別添申込書により10月29日（月）までに、参加費を添えて在住市の公民館、社会教育施設までお申し込みください（社会教育機関は下記振込先にお振り込みください）。

※お申し込み後の参加費の返金はできません。

※会場の都合により、ご希望の課題別集会に参加できない場合もありますので、申込書には必ず第3希望の集会名までご記入ください。

※手話通訳をご希望の方は、申込書にその旨ご記入ください。

○参加費振込先

東京都公民館研究大会

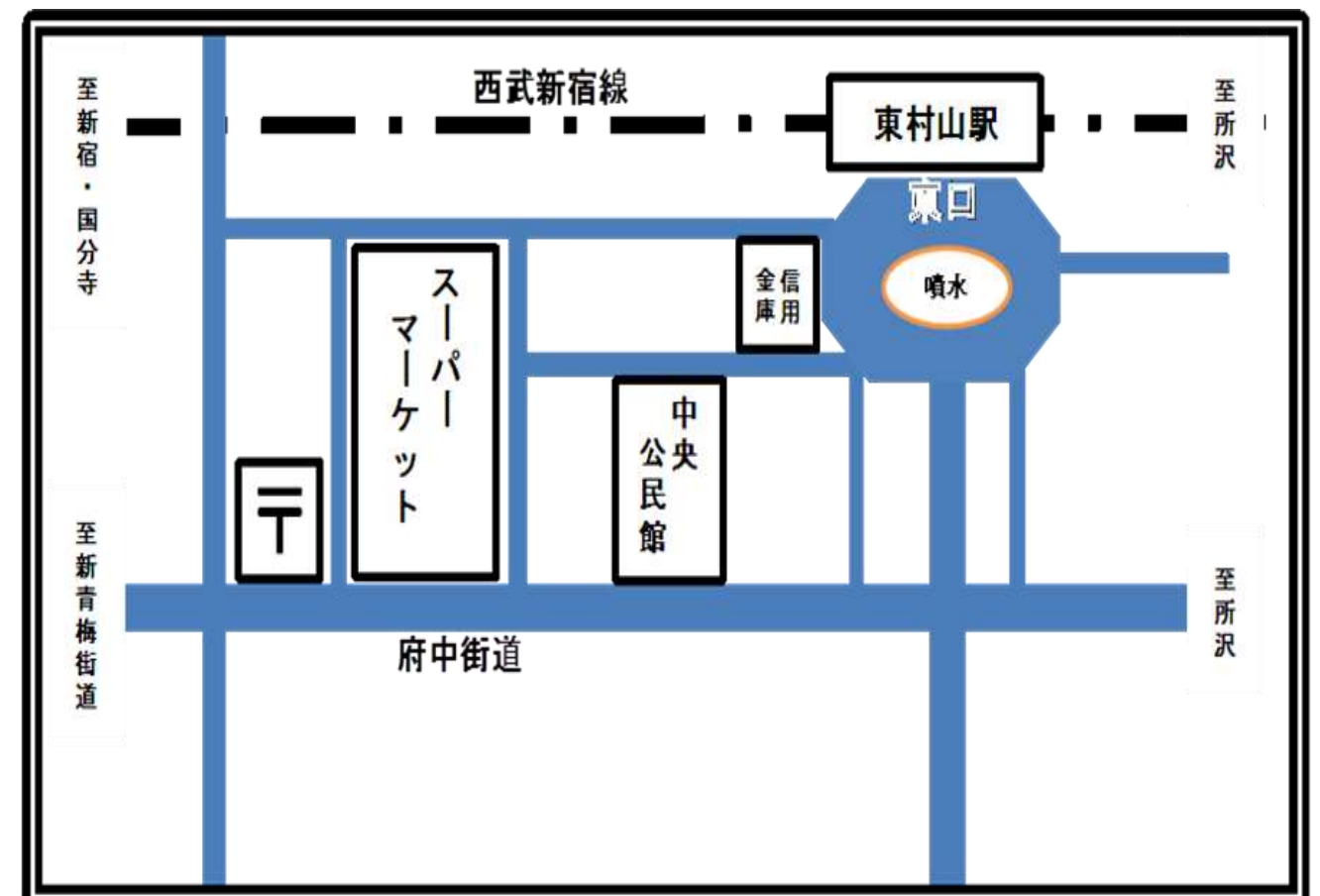
事務局長 内野 昌樹（ウチノ マサキ）

青梅信用金庫東村山支店

普通預金 口座番号 0746727

11 問合せ先 第50回東京都公民館研究大会事務局  
東村山市立中央公民館 〒189-0014 東村山市本町2-33-2  
Tel. 042-395-7511 Fax. 042-395-7515

<会場図>



第 50 回 東 京 都 公 民 館 研 究 大 会 課 題 別 集 会

基調講演		午前 10 時から午前 11 時 45 分		
		<p>テーマ「公民館は地域の絆！」</p> <p>石井山 竜平 氏 (東北大学大学院教育学研究科准教授)</p>		
課題別集会		午後 1 時から午後 4 時		
課題別集会名	討議内容	助言者	事例報告者	企画運営委員 ◎司会者
第一課題別集会	<p>3. 11 東日本大震災以後の 公民館の役割 ～地域・きずな～</p> <p>平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災時には、東京の公民館でも帰宅困難者の受け入れをしました。被災地では震災と福島第一原発の事故後、改めて公民館そのものの果たした役割が見直されました。公民館が住民の避難所として機能したこと、地域で育まれたきずなが被災した住民のこの未曾有の災害に立ち向かい、向き合う力になった現状を踏まえ、地域の公民館が果たす役割は重要であり公民館は今後も使命を持って対応していかなければならないと思います。</p> <p>公民館が地域を繋ぎ、地域社会の充実を実現すること。また住民の豊かな生活の実現と民主主義の確立のため、さらに市民の自治能力の向上が図れる地域の学習拠点であり交流の場として、どのように地域のきずなを紡ぎだせるか、皆さんで考えていきたいと思っています。</p>	<p>谷口 郁子 氏 (月刊社会教育編集長)</p>	<p>須磨田 純子 氏 (西東京市芝久保公民館まつり実行委員長)</p> <p>石井山 竜平 氏 (東北大学大学院教育学研究科准教授)</p>	<p>小笠原 東生 (西東京市田無公民館分館長) 千葉 桂子 (西東京市公民館運営審議会副会長) ◎保谷 しげ美 (西東京市柳沢公民館職員) ◎塩谷 由美 (西東京市芝久保公民館職員) 伊勢 郁美 (西東京市芝久保公民館職員) 山本 幸治 (西東京市谷戸公民館職員) 山田 佳子 (西東京市ひばりが丘公民館職員) 高山 輝男 (西東京市保谷駅前公民館職員)</p>
第二課題別集会	<p>公民館との出会い、そして、そこでの人との出会いと交流や学習の深まりから、地域に目を向け、自らの課題として仲間とともに活動するお二人の事例を通して、公民館が地域の絆づくりに果たす役割や活動の地域への広がりについて考えあっていきます。</p> <p>また、参加者が小グループに分かれ、それぞれの実践や意見を出し合いながら議論を深めていきたいと思っています。</p>	<p>野澤 久人 氏 (前福生市長)</p>	<p>野村 亮 氏 (NPO法人自然環境アカデミー事務局長)</p> <p>黒沢 吉信 氏 (熊川分水に親しむ会会長)</p>	<p>高水 清安 (福生市公民館運営審議会委員) 前田 政一 (福生市公民館運営審議会委員) ◎井上 日出夫 (福生市公民館職員) 中根 浩 (福生市公民館職員) 秋山 喜久江 (福生市公民館職員)</p>
第三課題別集会	<p>「公民館って何するところ？」公民館と聞くと、みなさん何を思い浮かべますか？もちろん講座を開催することや部屋貸しをするのは公民館の役割の一つですが、今の公民館はそれ以外にも防災の機能等、様々な事が要求され、期待されている場所でもあります。公民館の役割が多様になり、公民館に来る理由も様々です。この課題別集会では、初めて公民館職員・公民館運営審議会員になられた方々の課題を中心に意見交換をしていきたいと思っています。</p> <p>公民館での具体的な活動実績を通して、公民館が期待されていること、役割が何なのかを一緒に考えましょう。</p>	<p>片野 親義 氏 (大東文化大学非常勤講師)</p>	<p>武田 秀一 氏 (東大和市公民館運営審議会委員)</p> <p>養田 明子 氏 (東大和市上台北公民館職員)</p>	<p>三角 光正 (狛江市公民館長) 青木 香奈 (狛江市公民館運営審議会委員) 伊藤 則子 (狛江市公民館運営審議会委員) ◎岩崎 安男 (狛江市中央公民館職員) 飯田 太郎 (狛江市中央公民館職員)</p>